

## 合格体験記 5

東京都立大学 法学部 法学科 進学

他の主な合格校：立教大学 法学部、明治大学 経営学部、法政大学 経営学部、中央大学 経済学部  
日本女子大学 家政経済学部

### 1 志望校決定について

社会の仕組みを学んでから就職したいと思ったからです。

ムサキタから進学された先輩も多く馴染みがあったので、良い大学だな、と思っていました。

### 2 学習計画について

#### (1) 1、2年次の学習について

部活が週6と忙しく部活のある日は疲れて勉強できなかったのですが、**授業中とテスト前**はしっかり勉強していました。

#### (2) 2年3月から受験本番までの具体的な学習法

- ① **授業中に間違えた問題は少なくとも休み時間中に確認**していました。あとでやろうと思ってもその時の感覚を忘れてしまうと効果が薄れてしまうと思います。
- ② 広いスパンの計画を立てるのは得意でなかったのですが、前日に次の日やることを書き出しておきました。
- ③ 学校のセンター対策が手厚く、とても役に立ちました。
- ④ 今しかできないのだから頑張ろうと思ってやっていました。やっている時は長いけれど、終わってみればあっという間です。

#### (3) 利用した参考書・問題種、その利用法

日本史は学校の授業ノートを中心にやっていました。模試や過去問で間違えたところに付箋と書き込みをしました。資料集は必ず開いて、同時に覚えるようにしました。

国語と英語は、たくさんの過去問を解くこと。受ける大学や学部だけでなく、たくさんの過去問に触れてみて下さい。

赤本は11月頃からは始められるといいと思います。ただ、基礎がないと解いてもあまり意味がないので、それまでに基礎固めをする！と目標を立てるのも良いと思います。

#### (4) 模試の活用方法

間違えた問題の復習

#### (5) 予備校の活用方法

高3の4月から、英語力の強化と自習室利用のため塾に通いました。塾と学校でいっぱい

ばいになる時期は、今の自分に必要な物に絞って勉強しました。塾と学校をうまく組み合わせて飽きないように出来たのが良かったです。

(6) 部活動・行事・委員会活動・趣味などとの学習の両立

部活の引退前は、勉強を本格的に始めた時期と重なって両立が辛いということもありましたが、友達の支えもあって乗り越えられました。

文化祭の準備は忙しく暑くて大変だったけれど、準備と勉強を半日ずつ、集中してできました。

(7) 後輩へのアドバイス

英単語と日本史などの選択科目は早くやり始めて下さい。やってもやっても足りないと思うので、隙間時間を活用してコツコツやり続けて欲しいです。

受験勉強は自分のためにだけ頑張るのではなく、頑張ることで家族や先生方への恩返しにもなるんだと思うと頑張れると思います。

(8) 高校生活全般についての感想・意見・反省

友達や先輩、後輩に恵まれて楽しい高校生活でした。高校で過ごした日々は一瞬でした。勉強だけでなく、行事や部活、友達との時間を大切に楽しんで欲しいです。

(9) 合格した時の喜び

嬉しかったです。支えてくれた家族に感謝の気持ちでいっぱいでした。